

採決の結果 【9月定例会】		結果	内藤眞一	高橋英次	安部誠也	景山登美男	安部丘	平石玲児	岸光研	高橋徹	
件	名										
固定資産評価審査委員会の委員の選任		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	
飯南町水道施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産（飯南高校支援公用バス車両）の取得		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度飯南町一般会計補正予算（第2号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度飯南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第2号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度飯南町病院事業会計補正予算（第2号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度飯南町簡易水道事業会計補正予算（第2号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度飯南町下水道事業会計補正予算（第2号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：賛成 ●：反対

議会活動報告 【7月～9月】

- 7

3日

議会広報常任委員会
瑞穂・高野インターアクセス新銀山街道整備促進期成同盟会総会
- 5日

島根県消防操法大会
- 6日

国道54号（三次～松江間）改良促進期成同盟会総会
- 8日

国土交通省中国地方整備局への要望活動
（斐伊川水系治水期成同盟会及び、国道54号（三次～松江間）改良促進期成同盟会）
- 10日

中国治水期成同盟会総会
- 15日

全国町村議会議長会制度検討会（東京）
西日本地区各県協議会（東京）
- 16日

全国豪雪地帯町村議会議長会総会（東京）
都道府県会長会（東京）
- 17日

大村市との姉妹都市締結式
- 20日

大しめ縄燃り合わせ記念行事
- 21日

雲南地域幹線道路改良整備促進期成同盟会定期総会
- 29日

島根県町村議会議長会臨時総会
島根県知事と町村議会議長との意見交換会

8

4日

島根県市町村事務組合定例会
島根県町村議会議長会正副会長会

15日

飯南町二十歳のつどい

25日

知事要望
島根県市町村議会広報研修会

26日

雲南広域連合議会定例会

28日

全国広報研修会（東京）

9

1日

教育経済常任委員会

3日

議会運営委員会（9月定例会の提出議案、日程ほかの協議）
議会広報常任委員会

8日

9月定例会：本会議（町長提出議案の説明、質疑、委員会付託）

11日

：本会議（一般質問）

14日

：委員会審査

15日

：委員会審査

16日

：委員会審査

17日

：委員会審査、予算特別委員会、全員協議会
：議会運営委員会

18日

：本会議（委員長報告、討論、採決）

24日

議会広報常任委員会

25日

飯南町秋季畜産共進会

30日

議会広報常任委員会

全員協議会の報告

- 令和8年9月17日（木）
- ①飯南町地域防災計画の修正
 - ②標準化準拠システム移行の延期及び事業者の変更
 - ③令和8年度飯南町総合振興計画等評価委員会の答申
 - ④令和8年度知事要望
 - ⑤飯南町の保育所のあり方に関する提言書の説明状況
 - ⑥次期一般廃棄物処理のあり方に係る再検討
 - ⑦小・中学校の再編
 - ⑧国民健康保険料の保険料水準の統一

一般質問

令和8年9月定例会

新たな財源を探せ

安部 誠也 議員



県の公用車への広告掲示

Q 自ら稼ぐ姿勢を示せ

「稼ぐ」自治体は、国・県補助金や地方交付税に頼らず、少子高齢化や人口減少による税収減少に立ち向かうため、自ら新たな財源を生み出す仕組みをもっている。

主な手法としてネーミングライツ（命名権）で、公共施設に企業名を冠する権利を売却し、毎年の維持管理費に充てる財源とする仕組みを採用すべきではないか。

少額だが、自ら稼ぐ姿勢を町民に示す意味でも、広報誌やバナー広告、公共施設壁面

などの屋外広告物や住民に届く封筒に民間企業の広告枠を設けてはどうか。

A 経費に見合う収入が見込めない

町長 塚原隆昭

本町の公共施設は、都市部とは異なり大規模な集客が見込まれる施設がないので取り組みの効果が少ない。名称変更に伴う看板や印刷物等経費もかかり、施設名が変わることで混乱が生じ導入は難しい。

「ホームページ広告掲載取扱要綱」を定めて、バナー広告の公募を実施し、町外の企業などから広告掲載料を徴収している。印刷物、広報紙や封筒などは、経費に見合う収入が見込めないため見送っている。封筒は他市町の状態も再度確認し、メリットがあれば検討したい。

屋外広告からは手数料を受け取れるよう手数料条例で規定しているが、実績はな

Q 保育士の待遇改善を

保育士不足のため統合はやむを得ないということだが、本質は保育士の待遇が悪いからだ。

かつては全員が町職員であったが、行政コストの観点から社会福祉協議会（以下社協）に委託した。提言書の保育所職員のアンケートでは、仕事内容と給与水準が合わないとの回答が多く、社協の下では不安や不満を感じる職員が多い。納得し働き続ける給与水準への変更が必要だ。

意見を聞く会、町政座談会でも多数の意見があったが、統合ありきではなく、保育士の待遇改善が先であり、公営に戻すべきだ。

A 処遇改善される

町長 塚原隆昭

10月に処遇改善を実施されることで、賞与を含めた年間給与は近隣自治体と比較してやや上回り、都市部の水準に近づく。

合併後の行財政改革で、職員数を削減するため業務委託を開始した経緯がある。町の方針で直営は考えていない。

